



環びわ湖大学・地域コンソーシアム

# 大学地域連携課題解決支援事業 2024

## 募 集 案 内

### □活動提案の募集対象自治体

滋賀県、大津市、彦根市、長浜市、草津市、甲賀市、東近江市

### □募集期間

2024(令和6)年1月5日(金)～2024(令和6)年2月16日(金)  
16時必着

### □支援(助成)期間

2024(令和6)年4月～2025(令和7)年3月

<問合せ先・応募先>

一般社団法人環びわ湖大学・地域コンソーシアム

〒520-0056 大津市末広町 1-1 日本生命大津ビル4階

E-mail : info@kanbiwa.jp

TEL : 077-526-8850 FAX : 077-526-8851

## □大学地域連携課題解決支援事業について

環びわ湖大学・地域コンソーシアムでは、滋賀県内に立地する大学の持つ多様な知的資源の地域への還元を促進するとともに、県内 14 大学等に通学する約 3 万 5 千人の学生が、地域課題の解決に貢献し、それを通して、滋賀の人々や生活文化、風景、産品などの魅力に出会い、交流を深めることで、滋賀に愛着を持つことを目指し、平成 24 年度から活動支援を行っています。

当該事業の事業計画および取組期間については、2 年間を標準（短期大学においては 1 年未満での事業も応募可能）としており、また、大学の知的資源、シーズ等の提案と各自治体の地域課題とのマッチングを事前に済ませた取組提案の募集としていますので、新年度 4 月からの活動がよりスムーズに進められる事業となっています。

## □活動提案

コンソーシアムに加盟する自治体（滋賀県、大津市、彦根市、長浜市、草津市、甲賀市、東近江市）における地域の課題（**滋賀県については、加盟自治体 6 市のエリアを含む課題**）解決に向けた、地域住民と大学等のゼミ等と連携した提案（教育研究、地域活動等の取組）を募集します。**提案事業については、加盟自治体の総合計画等の施策に照らし合わせ、自治体と連携した活動とし、主に学部学生が主体となって活動する取組とします。**

本コンソーシアムは「持続可能な開発目標に向けて」と題する第 3 ステージ宣言を行い、SDGs の達成を大きな共通目標として、これまで以上に多様で新しい連携・協働を進め、実り多い成果を積み重ね、滋賀の地域の発展に貢献していくことを表明しました。**本事業においても、SDGs の達成に向けた取組として活動していきます。**

新規事業については、**取組期間は標準 2 年間（1 年間の取り組みでも可、また、短期大学においては 1 年未満でも可）**とします。また各年度末に事業報告書（事業終了年度末には最終成果報告書〈公表〉）を提出するとともに、中間成果報告会において、各年度の成果（経過）を報告するものとします。

令和 5 年度から令和 6 年度に継続予定の事業については、令和 5 年度の事業計画・取組を踏まえた取組事業内容の申請が必要です。

（別表 1 は令和 5 年度に採択された大学地域連携課題解決支援事業の一覧です。No. 1 ～ No. 6 は令和 5 年度で終了する事業、No. 7 ～ No. 13 は令和 5 年度から開始した事業です。）

地方創生にふさわしい地域住民主体の地域課題解決への貢献、U・I ターンを含めた地域人材育成・若者地域定着の期待に応える大学のゼミや学生の活動などについて積極的な提案を期待します。

〔支援限度額、件数〕：実施年度あたり支援額上限 15 万円とし、新規・継続事業を合わせた採択件数に応じて予算総額内で支援額を調整の上、決定いたします。

〔対象経費〕：消耗品費、旅費、印刷費、通信運搬費、役務費など(人件費は含まない)

## □応募対象者

提案は、大学関係者（教職員、学生）、自治体・地域関係者のいずれも応募できますが、提案者が地域関係者で自治体以外の場合は、各自治体の環びわ湖大学・地域コンソーシアム窓口担当者を通して応募して下さい。また、他の機関から助成を受けている取組は応募対象外となりますので気をつけて下さい。

提案者は活動の中核となる者とし、事業の管理・運営に責任を持って行う者とし、ただし、助成金の執行は、大学関係者（教職員のみ）に行って頂きます。

## □支援事業の選定方法

提案の審査は、環びわ湖大学・地域コンソーシアムの大学地域連携課題解決支援事業選考委員会において選定します。

〔審査の評価基準〕

1. 必要性（課題の背景・課題の明確さ、目標設定のユニークさ等）
2. 計画性や具体性（課題解決の手法、取組スケジュールの具体性等）
3. 地域性（地域の特性や独自性が活かされた取組、地域住民との協働等）
4. 発展性（地域や大学教育等の活性化へ効果、継続性等）
5. 適切性（取組の実施体制、助成金の管理体制等）
6. 以上の他、活動テーマや取組大学のバランス等を考慮して選定します。

## □申請方法

次により必要書類を電子メールで提出して下さい。

【提出期限】2024年2月16日（金）16時必着

【提出書類】別紙（様式1）「活動提案書」 ※参考資料の添付可

【提出先】一般社団法人 環びわ湖大学・地域コンソーシアム 事務局

<問合せ先・応募先>一般社団法人環びわ湖大学・地域コンソーシアム

〒520-0056 大津市末広町 1-1 日本生命大津ビル4階

E-mail : info@kanbiwa.jp TEL : 077-526-8850 FAX : 077-526-8851

## □採択・事業実施スケジュール

2024年1月5日～2024年2月16日 提案募集期間

各自治体の地域課題・取組テーマと大学等の知的資源、学生活動のマッチングにより、活動提案書を作成し、応募

2024年3月上旬 令和6年度提案事業の選考委員会

2024年3月下旬 提案事業の内定のお知らせ

2024年4月 令和6年度提案事業の助成決定通知、助成金の支払い請求、提案事業の実践

2024年11～12月 成果（経過）の中間報告

2025年3月中旬 事業報告書（2年目は最終成果報告書）、収支報告書の提出

<別表1>令和5年度に採択された大学地域連携課題解決支援事業の一覧

No	自治体	大学	取組テーマ	助成額 (円)	R6年度 応募可否
1	草津市	立命館大学	キャンパス周辺の地域資源を活かしたウォークアブルなまちづくり	142,000	×
2	彦根市	成安造形大学	彦根マラリアートプロジェクト	142,000	×
3	大津市	成安造形大学	ムダモルフオーゼプロジェクト（店舗から排出されるゴミ問題に着目したアップサイクルデザイン）	142,000	×
4	東近江市	びわこ学院大学	「手をあげて わたろう」運動啓発のダンスや歌の練習を通して、交通ルールを身につけ日常生活に実践できるようにする。	140,000	×
5	滋賀県	びわこ学院大学	「親子で考えよう！今どきのコミュニケーション」安全なペアレンタルコントロールの啓発活動	90,000	×
6	大津市	びわこ学院大学	科学館事業に参加をする子どもたちと大学生の関わりのある在り方を求めて一大津市科学館とびわこ学院大学との連携	150,000	×
7	長浜市	長浜バイオ大学	余呉の自然をもっと発信して、もっと繋がる～地域振興へ電子顕微鏡の挑戦	150,000	○
8	東近江市	びわこ学院大学	地域イベント「コトナリエサマーフェスタ」における、親子イルミネーションづくりワークショップ。	100,000	○
9	東近江市	びわこ学院大学	博物館の収蔵資料・展示事業を子どもたちに役立てるための、学生参画と道徳科・社会科の地域教材作成	150,000	○
10	東近江市	びわこ学院大学	誰もが使いやすい交通環境実現に向けたリ・デザイン	135,000	○
11	大津市	滋賀短期大学	大津市無形民俗文化財「大津絵踊り」の3Dデジタル化プロジェクト	150,000	○
12	東近江市	びわこリハビリテーション専門職大学	山間部に暮らす高齢者と共に考えるLIFE～健康いきいき作業療法プロジェクト～	135,000	○
13	東近江市	びわこリハビリテーション専門職大学	いきいき生活プロジェクト 2023-24～体力チェックで健康寿命を延ばしましょう～	135,000	○